

2020年度 池田大作記念創価教育研究所 活動報告

今年度の研究所の主な活動は以下の通りである。

1. 研究教育活動

- ①学部講義「創価教育論」(春学期:月曜日4コマ・秋学期:月曜日4コマ)
勘坂 純市(コーディネーター)、神立 孝一、牛田 伸一、富岡 比呂子、坂口 貴弘
岩木 勇作(教育学部助教)
- ②通信教育部講義「創価教育論」(夏期、秋期、地方スクーリング)
勘坂 純市(コーディネーター)、富岡 比呂子、坂口 貴弘、岩木 勇作
- ③デポール大学大学院講義「“戸田大学”とは何か」(2020年6月6日)塩原 将行
- ④長春師範大学「中日韓共同協力と文化交流学術フォーラム」講演(2020年12月20日)
「池田大作と中国の交流及び文化における支え」叢 暁波

2. 論文掲載

- ①「時代の精神状況から見た池田大作幸福思想の三つの領域」叢 暁波
(復旦大学日本研究センター「日本研究集林」2020年上半年)
- ②「池田大作幸福思想におけるいくつかの支点——幸福の本質を兼ねて」叢 暁波
(「現代哲学」第5期 総第172号、2020年9月)
- ③「池田大作のコスモポリタニズムとその歴史的・現代的意義」伊藤貴雄
(河映愛編『文化世界の創造と世界市民～趙永植・池田大作研究会叢書2』、韓国学術情報、2020年12月)
- ④「池田教育思想の歴史的コンテクスト——講演「創造的生命の開花を」における大学の理念——」伊藤貴雄
(ミゲル・アンヘル・ポロ・サンティジャン編『池田大作の献身的人間主義——その生涯と功績に捧ぐ——』、国立サンマルコス大学出版局、2021年1月)

3. シンポジウム

- ① ジョン・デューイ研究センター第1回シンポジウム
「デューイの日本・中国訪問～『日本と中国からの書簡(1919-1920)』を読む～」
——ジョン・デューイ著『日本と中国からの書簡』発刊100周年記念シンポジウム
山田 直之(神戸女子大学 助教)、劉 幸(中国・北京師範大学 講師)、大沼 正樹(中国・北京師範大学 Ph.D.)、伊藤 貴雄(2020年12月20日)

②『創価教育学体系』発刊90周年記念シンポジウム

「牧口常三郎の経験から教育の『時空混乱時代』の可能性を読む」

基調講演 アンドリュー・ゲバート

コメンテーター 伊藤 貴雄、牛田 伸一、岩木 勇作（2020年11月16日）

4. 研究会

①第1回 若井 絹夫（元創価教育研究センター客員研究員）（2020年9月9日）

「牧口常三郎の幼少期と壬申戸籍」

②第2回 アンドリュー・ゲバート（2020年10月14日）

「牧口思想研究の方法論を考える」

③第3回 劉 幸（中国・北京師範大学、講師）（2020年12月23日）

「デューイの中国経験再考：南イリノイ大学所蔵資料に基づき」

④第4回 犬飼 希望（アメリカ・デポール大学池田大作教育研究所 研究員）（2021年1月9日）

「英語圏における池田／創価教育研究の進展」

5. 出版

①『創立の精神を学ぶ』中国語版（書籍版・デジタル版）（在学生にデジタル版を無料提供）

〔2021年3月16日発刊〕

②紀要『創価教育』第14号（2021年3月16日）

6. 資料提供等

①『評伝 戸田城聖——創価教育の源流・第二部』下巻（第三文明社）への資料提供

（2021年3月16日発刊）

②『SUN Soka Univ. News』企画 「回創写真館」への資料提供

第105号（2020年4月発行）、第107号（2020年10月発行）、第108号（2021年1月発行）

7. 年史編纂

『創価大学50年の歴史』の編纂を完了した。（2021年4月2日発刊）

8. 展示

「創価大学創立50周年記念展示」の制作に協力した。（2021年9月末完成予定）

9. ホームページ更新

- ①研究所の改称に伴い、ホームページを更新した。
- ②ジョン・デューイ研究センターのページを更新した。
- ③『航空写真で見るキャンパスの変遷』を新設した。

10. 人事

(2020年4月1日付人事)

- ①伊藤貴雄が池田大作記念創価教育研究所副所長となった。
- ②アンドリュー・ケバートが池田大作記念創価教育研究所教授となり所員となった。
- ③ジョン・デューイ研究センター長に伊藤貴雄が就任した。
- ④池田大作研究センター員にアンドリュー・ケバートが就任した。
- ⑤国際部会、研究・教育部会、資料部会を設置し、勸坂純市が国際部会長に、伊藤貴雄が研究・教育部会長に、坂口貴弘が資料部会長に就任した。

(2021年2月1日付人事)

- ⑥池田貴久が池田大作記念創価教育研究所副課長となった。